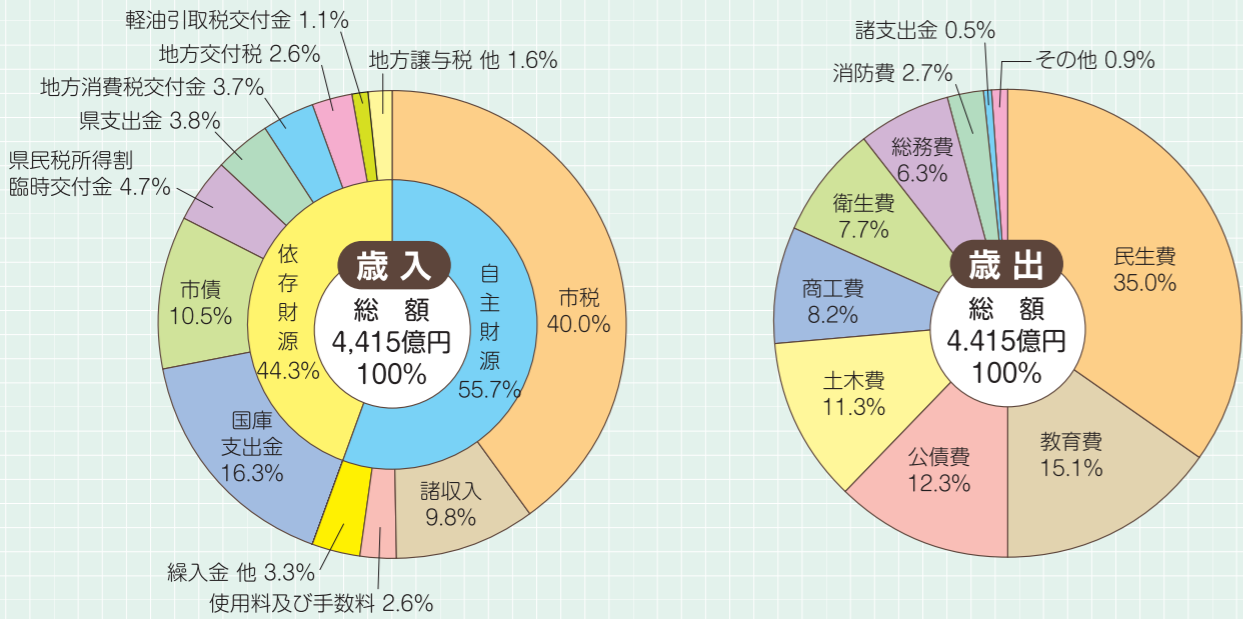


# 平成29年度の予算の概要

## ●一般会計予算の財政構造

歳入総額	4,415億円	(前年度比 411億円増 10.3%増)
内訳	自主財源	2,457億7,400万円 (前年度比 25億2,200万円増 1.0%増)
	依存財源	1,957億2,600万円 (前年度比 385億7,800万円増 24.5%増)

## 一般会計の主な構成割合



## 市議団の予算に対する意見

新年度予算案は、医療・健康づくりの推進、産前産後のケアの充実など子育て支援の推進、そして、地域包括ケアシステムの構築に向けた施策の拡充など市民福祉の向上に向けた取り組みが進められており、また、中小企業への支援など地域経済の活性化に向けた取り組みや東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた諸施策の拡充、千葉駅周辺

の活性化や海辺の魅力を生かしたまちづくりの推進など、将来を見据えたまちづくりへの施策展開がなされております。さらに、財政健全化への取り組みなども進められており、市民の意見や要望を集約した公明党市議団の平成29年度予算編成に關しての要望に対しても一定の取り組みが見られ、新年度予算案を評価すべきものと判断しました。

## 市政に関するご意見やご要望をお寄せください!

性別・年齢・お住まいについて (該当するものに✓をおつけください。)

- ▶性別  男性  女性 ▶お住い  中央区  花見川区  稲毛区  若葉区  緑区  美浜区
- ▶年齢  20歳未満  20~39歳  40~59歳  60~74歳  75歳以上

お寄せいただいたご意見・ご要望については、政策提案等に役立てて参ります。 **FAX.043-245-5584**

公明党千葉市議会議員団 TEL.043-245-5483 <http://gate.ruru.ne.jp/chibakomei/>

# 公明党千葉市議会議員団

## 市議会だより

発行日/平成29年3月 発行/公明党千葉市議会議員団  
〒260-8722 千葉市中央区千葉港 1-1

2017  
春号

## がん対策の強化! 胃がん検診が見直されます!



公明党市議団は、国民病ともいわれるがん対策に向けての取り組み強化を、検診内容の充実を含め、粘り強く要望してまいりました。

新年度からは検診内容が見直され、胃がんリスク検査および内視鏡検査(胃カメラ)の導入などが始まります。

このピロリ菌検査の導入で、除菌などの医療につなげることが可能となり、子どもへのピロリ菌感

染を防止できます。また、新たに50歳以上に対しては、胃内視鏡検査(胃カメラ)が導入されます。これからも公明党市議団は、がん対策の充実、強化を推進してまいります。

### 平成29年度 胃がん対策に関する事業

検査方法	血液検査(ピロリ菌抗体検査)	胃内視鏡検査
対象者	20・25・30・35~39歳	50歳以上 ※エックス線検査と選択制
頻度	1人1回のみ	隔年(平成29年度は偶数歳)
自己負担額	500円 ※非課税世帯は免除申請有	3000円 ※70歳以上無料※非課税世帯免除申請有

## 産前・産後のケアを拡充!

### 産婦の負担等の軽減・解消を!

新年度より、「母子健康包括支援センター」が各区健康課内に設置されるほか、7月より(予定)産後ケアの事業がスタートします。いずれも公明党市議団が要望を重ねてきたものであり、昨年度当初に実施したアンケートをもとに、妊産婦の負担等の軽減・解消を図ることを目的としております。

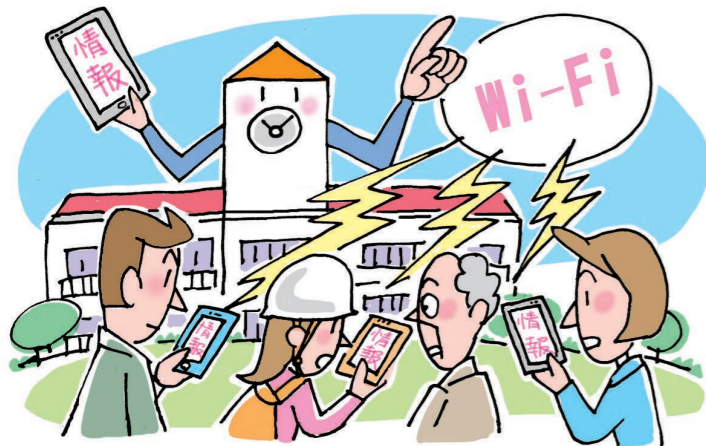
「母子健康包括支援センター」では、全妊婦に対し、妊婦届出時に専門職員が面接を行い、それぞれの不安や負担に寄り添った支援プランの作成を行うほか、総合的な相談支援を実施いたします。また、産後ケア事業では、助産師を派遣する「訪問型」サービス、医療機関等の「施設型」サービスが提供され、心身のケア、沐浴・乳房ケア等を行います。是非、ご活用下さい。





## 防災拠点等のWi-Fi環境の整備を!

昨年4月の熊本地震では、避難所に設置された公衆無線LAN (Wi-Fi) が、安否情報の確認などに効果を発揮しています。千葉市においては、避難所・避難場所等として、災害対応の求められる公的な拠点へのWi-Fi環境の整備をどのように構築していくのか質問いたしました。



市長からは「災害時に、避難者がWi-Fiを利用できるネットワーク環境を整え、普及が進んでいるスマートフォン等でインターネットに接続し、家族の安否や災害情報の収集を行うことは、災害時の音声通話以外の通信手段の充実、改善を図る観点から、有効であると考えている。現在、指定避難所である小中学校等には教育目的の無線LAN環境が整備されていることから、災害時に、このような既存設備を避難者向けWi-Fiとして活用する可能性について、今後、調査研究する」旨の答弁がありました。

## 防犯カメラ設置について 駅周辺等へも計画的に設置を!



中央区富士見商店街の防犯街灯



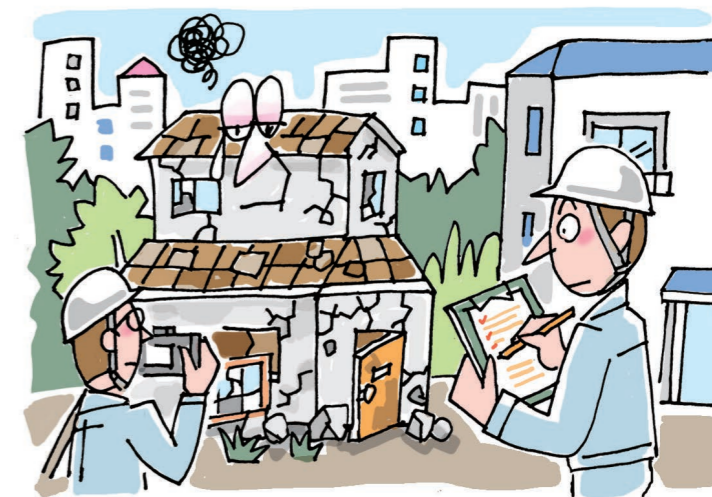
市議団として、犯罪の抑止効果がある防犯カメラの設置について、犯罪多発地域や駅周辺等へ計画的に設置すべきと要望してきましたが、新年度より町内自治会が新たに防犯カメラを設置する際、その経費を補助する制度がスタートします。

今議会において、犯罪の抑止効果がある防犯カメラの設置は、多くの市民が要望するものであり、駅周辺等への設置について積極的に推進することを改めて求めたところ、副市長から「防犯カメラの効果を最大限に発揮させるために、多くの人が集まる駅周辺等への設置について、必要性の高い地域の自治会等に働きかけを行っていく。また、街頭犯罪等の抑止や捜査機関への協力、さらには、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会等も見据え、本市として防犯カメラの整備をどのように進めていくかを、平成30年度から3か年を計画期間とする『第4次千葉市地域防犯計画』の中で整理していく」旨の答弁がありました。

## 空き家対策(予防も含む)の強化を! 空き家の実態調査が実施されます。

市議団として昨年8月に視察した京都市の取り組みで、空き家の発生を防ぐ高齢者に対する相続相談や啓発など、気軽に相談ができる先進的な取り組みを参考に空き家等対策について、しっかりとした取り組みを求めてきました。

副市長より「新年度早々に空き家の実態調査にとりかかり、空き家の所在や所有者など維持管理の状況、空き家となった要因、利活用も含めた今後の方向性などの調査を進めていく」旨の答弁がありました。ようやく千葉市での空き家対策が、スタートとなります。



## 『みずほハスの花図書館』が花見川区役所に3月28日オープン!

花見川区の図書館については、地区館・分館が北側地域に偏在しており、人口の集積度が高い総武線沿線に図書館分館の設置が必要と要望してまいりましたが、ようやく区役所の空きスペースを活用して、『みずほハスの花図書館』が設置されました。

『みずほハスの花図書館』は、これまでの図書館の枠にとられない、先進的なモデルとなる図書館を目指しており、具体的には、

- ①利用頻度の高い本を中心とした蔵書構成
  - ②自動貸出機の設定
  - ③タブレット端末を活用した無料の電子書籍の提供
  - ④民間機能の活用
  - ⑤近隣小学校や地域の諸団体と連携した取り組みの実施など
- 他の市図書館にはない先進性を有する図書館です。

